

## 第5 1回議会力向上会議記録（抄）

（3. 6. 25）

### 一、協議事項について

冒頭、当会議の座長に議会運営委員会委員長の吉川敏文議員が、副座長に議会運営委員会副委員長の西哲史議員が就任する旨の報告があった。

正副座長より、次の事項に関し意見聴取を行い、協議の結果、下記のとおりとなった。

（別紙各資料参照）

#### 1. 今年度の協議項目について

座長より、当会議は議会力向上を目的とした会議であることから、「議会の権能を高めていくための方策」「議員を支える事務局機能の向上」「政務活動費の透明性のさらなる向上」の3点が大きな項目であると考えており、これまで議論を進めてきた「代表質問、予算・決算審査特別委員会の議会審議の見直し」「ペーパーレス化の推進及びクラウドシステムの運用」についてさらに議論を進めていきたいとの提案があり、またあわせて、今年度議論を行いたい協議項目について、各会派等の意向を聴取した。

#### 【各会派等より出された主な意見】

大阪維新の会 堺市議会議員団	○本会議の大綱質疑における議員の発言時間の見直し
堺創志会	○議会報告会のあり方について、主権者教育が改めて注目されている中で、例えば中学生を議会に招いて模擬議会を行うなど、子ども向けの議会報告会の実施について議論したい。なお、議会報告会として実施するのか、別のものとして実施するのも含めて議論したい。

#### 【協議結果】

座長より、議員の発言時間の見直しについては、議会審議の見直しの議論の中で協議するとの発言があった。

また、議会報告会について、座長より、これまでの実施方法は定型化しており、当初、当会議の協議項目とする必要はないと考えていたが、提案内容には新たな視点も含まれるため、今年度の協議項目としたいとの発言があった。

上記提案のあった協議項目にあわせ、今年度の協議項目とすることとなった。

#### 2. 議会力を向上させるための方策について

座長より、現在試行中の「代表質問」「予算・決算審査特別委員会」の運営方法については、今年度は試行とし、十分議論を行った上で運営方法を決定し、令和4年度からその方法で本格実施してはどうかとの提案があり、各会派等の意向を聴取した。

#### 【各会派等より出された主な意見】

大阪維新の会 堺市議会議員団	○現在試行中の持ち時間についても、見直しの協議を行っていただきたい。 ○当局は働き方改革に取り組んでおり、会議時間内に収まるような運
-------------------	---

	営を検討していただきたい。
公明党 堺市議団	○座長の提案に異論はない。
自由民主党・ 市民クラブ	○会派の中でもう少し議論を行いたいが、概ね座長の提案に異論はない。
堺創志会	○現在の試行内容で本格実施でもいいが、座長の提案に異論はない。
日本共産党 堺市議会議員団	○運営方法に関する意見はあるが、今年度、議論を行って決定するというのであれば、会派に持ち帰って議論したい。
長谷川俊英議員	○会派に属さない議員には代表質問の権利がないため、権利を持つ会派に委ねるが、代表質問の意義について検証する必要があるのではないか。

#### 【協議結果】

「代表質問」「予算・決算審査特別委員会」の運営方法については、座長の提案のとおり、今年度は現在試行している運営方法で試行し、今年度中に決定した方法で、来年度から本格実施することとした。

なお、持ち時間を含む運営方法については、これまでの議会力向上会議での議論の経緯を踏まえて、各会派等において検討を行い、次の会議で改めて協議することとなった。

### 3. ペーパーレス化の推進及びクラウドシステムの運用について（資料1 参照）

クラウドシステム導入によりペーパーレス化を行うものについて整理した「ペーパーレス化対応一覧（案）」（資料1）及びクラウドシステムの概要について、事務局より説明の後、各会派等の意向を聴取した。

なお、座長から、本件について、ペーパーレス化することを目的とせず、ペーパーレス化により議員が不便にならないよう、議会力を向上させるために何がしたいのか、システムをどのようにすべきかなど、目的を持って議論を行ってほしいとの発言があった。

#### 【各会派等より出された主な意見】

大阪維新の会 堺市議会議員団	<p>○クラウドシステムの保存容量について、議会全体で20GBは少ないのではないか。</p> <p>○クラウドシステムの導入にあたり、業者が提示するものを選択するのではなく、機能やスペックについて議会として意見・要望して検討しなければ、議会力の向上にならない。なお、機能については、予算との兼ね合いもあり、協議して調整する必要がある。</p> <p>○クラウドシステムの導入が合意され、ペーパーレス化の実施は必須という状況の中で、資料1の各項目について、クラウドシステムにデータを保存するだけなのか、それともデータを保存したことをメール等で通知するのかなど、こういった運用としていくのか検討することが重要である。</p>
-------------------	--

	<p>○複数の自治体で導入実績のあるクラウドシステムがどういったもので、どのようなことができるのかが示されておらず、それがわからないと議論ができない。</p> <p>○クラウドシステムを利用するための端末機器は、各議員が所有する端末機器を活用することになっていたと思うので、再度、端末機器については整理する必要がある。</p> <p>○プッシュ通知の受信など、各議員が所有する端末機器によって、クラウドシステムの方向性を決定しなければならないため、各議員が所有する端末機器の状況を調査する必要がある。</p> <p>○ペーパーレス化の推進であることから、紙資料の配布が必要な場合を除き、原則として紙資料の提供は行わないものとして進めるべきである。</p>
<p>公 明 党 堺 市 議 団</p>	<p>○クラウドシステムは業者が提示する既存のものではなく、地図閲覧や職員検索ができるようにするなど、最新のクラウド化をめざすべきである。</p> <p>○資料1について、項目によっては現在の対応のままにすべきなどの意見がある。協議を行い、最良の方法を整理すればよい。</p>
<p>自由民主党・ 市民クラブ</p>	<p>○パソコン等の端末機器を所有していない、また、所有している端末機器によってはシステムに対応しておらず、資料の閲覧ができない場合もあるが、そのような状況の場合、資料を紙で提供してタブレット端末は配布しない、もしくはタブレット端末を配布して紙での配布は一切行わないなど、検討が必要である。</p>
<p>堺 創 志 会</p>	<p>○これまで、市内LANポータルサイトを利用することにより入手できていた情報が、クラウドシステムでは入手できない情報もある。入手できない情報についてはホームページの利用など、対応方法についても資料1に明記すべきである。また、クラウドシステムの概要について、他社の無料クラウドシステムサービスとの相違点を示されたい。</p> <p>○ペーパーレス化の推進及びクラウドシステムの導入については決定事項という前提で、資料1については、どのようなクラウドシステムを構築するのか、各項目について、各党派等で検討し、整理すればよい。</p> <p>○クラウドシステムについては、ゼロベースでの議論が必要であると考える。どのようなシステムを導入すれば最も議会力向上につながるのかなど、各党派等で検討した上で意見を持ち寄り、理想のシステムを構築する努力をしなければいけない。</p> <p>○端末機器について、タブレット端末を貸与して、それを利用すればセキュリティ面では向上するが、議員個人が所有する端末機器数が増</p>

	<p>えるというデメリットもある。各議員が所有する端末機器からクラウドシステムにアクセスするのであればセキュリティレベルは下がる。この点について各会派等によって意見が相違するため、タブレット端末の貸出を前提としてクラウドシステムを利用するのかどうか、各会派等において議論しておくべき。</p>
<p>日本共産党 堺市議会議員団</p>	<p>○タブレット端末を導入しない場合、議員が所有する端末機器を使用することとなるが、端末機器の使用が難しい議員には紙資料での提供が必要となり、その整理も必要である。</p>

**【座長の説明】**

- クラウドシステムについては、考えられる機能を最大限で考えておき、予算とのバランスで決定する方法がよいと考える。
- 現在はメールで情報送信されているが、クラウドシステムでのファイル管理だけで通知機能がなければ、毎日、システム内の情報を検索しなければならない。
- 様々な世代の議員が在籍しているため、各会派等の合意があれば、希望する議員に対して紙資料で提供することは、一定期間必要と考えている。

**【協議結果】**

資料1の「今後の対応」部分の記載内容について、資料に記載されていない項目も含めて、各会派等において検討を行い、次の会議において意見を聴取することとした。

また、7月2日（金）午後1時から、クラウドシステムについて業者から説明（オンライン形式）を受ける機会を設けることとした。なお、説明会には議会力向上会議構成員以外の議員も参加できるとし、参加を希望する議員については、各会派等でとりまとめ、6月29日（火）までに事務局に報告することとした。

4. 年間スケジュールについて（資料2 参照）

今年度、議会力向上会議で協議すべき案件と年間スケジュールについて、正副座長案が示された。

**【協議結果】**

正副座長案を了承し、合意されたスケジュールで進行することとした。

5. 第52回議会力向上会議の開催日時（予定）について

- 令和3年7月 9日（金）午後1時
- 令和3年7月15日（木）午後1時
- 令和3年7月29日（木）午後1時